

あんジョイプラン9策定に伴う高齢者実態調査（アンケート調査）の概要

資料5-1

1、高齢者実態調査とは

あんジョイプラン9策定に伴い、高齢者等を対象としたアンケート調査を実施します。これらのアンケートを実施する目的としては、高齢者の実情を把握すること。その結果、安城市が行う施策に関するデータを収集し、意見を政策に反映することです。なお、厚労省から実施するように推奨されている調査でもあるので、ほとんどの自治体が実施しています。

2、アンケート調査の概要について

アンケート区分	一般高齢者	認定者	市民
正式名称	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	在宅介護実態調査	なし
対象者	①要介護認定を受けていない高齢者 ②一部の要支援者	要介護認定を受け、在宅で生活する高齢者 (施設サービス利用者は対象外)	40歳～64歳の市民。いわゆる第2号被保険者
予定件数	2,000件 (認定を受けていない高齢者1900件 要支援者100件を想定)	約4,000件 (要介護者2,500人、 要支援者1500人程度を想定)	2,000件 (無作為抽出。条件なし)
実施時期	令和元年11月20日ごろ、アンケート票を発送予定		
調査の趣旨 ※国の手引き等から引用	(国) 要介護状態になる前の高齢者のリスクや、社会参加状況を把握することで、地域の抱える課題の特定すること。	(国) 「介護を必要とする人が、在宅生活を送り続けられること」「介護をする人(家族)が、仕事と介護の両立をすることができること」を調べるための調査。	

アンケート区分	一般高齢者	認定者	市民
厚労省からの指示 (手引きの有無)	有り	有り	なし (安城市独自)
質問項目数	【全57項目】 ・ 必須 35項目 ・ オプション 2項目 ・ 市独自 20項目	【全37項目】 ・ 必須 16項目 ・ オプション 2項目 ・ 市独自 19項目	【全29項目】 全て市独自項目
具体的な質問項目	別紙のとおり		

※ 質問項目が回答必須かどうかは、厚労省の指示によります。

- ・ 必須…厚労省の指示により、必ず設問に組み込む項目
- ・ オプション…厚労省から提示された設問だが、組み込まなくても良い項目
- ・ 市独自…安城市が独自で質問する項目

高齢者（介護予防・日常生活支援ニーズ調査）

資料5-2

必須or独自	大項目	小項目	質問内容
必須	I ・家族や住まいについて	問1	性別について、お答えください
必須		問2	年齢について、お答えください
市独自		問3	お住まいの地区を中学校区で、お答えください
必須		問4	家族構成をお教えてください。
必須		問5	身長・体重をお教えてください。（それぞれ数字を記入）
市独自		(追加)	あなたは介護の経験がありますか。（〇は1つだけ）
必須		問6	あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか
必須		問7	現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか
オプション		問8	お住まいは、一戸建て、または集合住宅のどちらですか
市独自	問9	あなたに介護・介助が必要になった時、または、必要な時に、主となって介護・介助をしてくれる家族・親族・友人等は、どこに住んでいますか	
必須	II ・社会に参画	問10	以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか※①～⑧それぞれに回答してください
必須		問11	地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に 参加者 として参加してみたいと思いますか
必須		問12	地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に 企画・運営（お世話役） として参加してみたいと思いますか
市独自		問13	町内や地域で開かれているサロンについて、現在の利用状況をお答えください
必須	III 健康について	問14	あなたの健康に関して、お尋ねします。
		1	現在のあなたの健康状態はいかがですか
		2	あなたは、現在どの程度幸せですか
		3	この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか
		4	この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか
		5	タバコは吸っていますか
		6	現在治療中、または後遺症のある病気はありますか（いくつでも）
必須	IV ・日常生活について	問15	日常生活や運動についてはいかがですか。（それぞれ〇は1つ）
		1	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか
		2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか
		3	15分位続けて歩いていますか
		4	過去1年間に転んだ経験がありますか
		5	転倒に対する不安は大きいですか
		6	週に1回以上は外出していますか
		7	昨年と比べて外出の回数が減っていますか
		8	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか
		9	歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です）
		10	どなたかと食事をともにする機会がありますか
		11	物忘れが多いと感じますか
		12	バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）
		13	自分で食品・日用品の買物をしていますか
		14	自分で食事の用意をしていますか
		15	自分で請求書の支払いをしていますか
16	自分で預貯金の出し入れをしていますか		
市独自		問16	日常生活をおくるうえで、以下の目的での外出（移動）に不便を感じたことがありますか
		1～3	①買物・金融機関 ②通院 ③サロンなど地域活動
		(追加)	【不参加者対象】サロンなど地域活動に、どのような理由で参加していませんか。（〇はいくつでも）
		(追加)	あなたは、介護予防のためにどのようなことに取り組みたいですか。（〇は3つまで）
市独自	(追加)	1週間に、知人・友人・近所の人（家族以外）とどのくらい話しますか。	
市独自	(追加)	あなたのお住まいの地域で、地域包括支援センターをご存知ですか。（〇は1つだけ）	
必須	V ・たすけあいについて	問17	あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします
		1	① あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）
		2	② 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）
		3	③ あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）
市独自	問18	今後、高齢者の支援や援助を目的とする、以下のようなボランティア活動・支え合い活動に参加したいですか	

必須or 独自	大項目	小項目	質問内容
オプション	VI 介護や在宅医療について	問19	家族や友人・知人以外で、福祉や健康について困ったときに相談する相手を教えてください
市独自		問20	あなたには健康状態や病気のことを相談する身近な「かかりつけ医」がいますか
市独自		問21	自宅で訪問診療（医師の往診を含む）や訪問看護を受けることについて、知っていますか
市独自		問22	もしも、あなたが食事や排せつ（トイレ）、着替えなどに介護・介助が必要になった場合に、どのように介護・介助をしてほしいとお考えですか
市独自		問23	住み慣れた地域で暮らし続けるために、どのようなことが重要だとお考えですか（3つまで）
市独自		問24	あなたは、人生の最期について、どこで迎えたいですか
市独自		問25	あなたのお住まいの地域について、どのようにお考えですか
市独自		問26	今後、高齢者数は多くなり、それに伴い介護保険料が高くなると予想されますが、介護サービスのあり方についてのご意見に近いものはどれですか
市独自		問27	高齢者福祉・介護保険などについて、ご要望がありましたらご自由にお書きください

認定者（在宅介護実態調査）

必須orオプションor独自	大問	小問	質問内容	
必須	I 対象の方に	問1	性別について、お答えください。（〇は1つ）	
必須		問2	年齢について、お答えください。（〇は1つ）	
必須		問3	ご本人の要介護度はどれですか。（〇は1つ）	
市独自		問4	お住まいの地区を中学校区で、お答えください。（〇は1つ）	
市独自		問5	お住まいは、一戸建て、または集合住宅のどちらですか。（〇は1つ）	
必須		問6	問5で「1.～6.」とお答えの方にお聞きします。 あなたの世帯は、次のうちどれですか。（〇は1つ）	
市独自	II 介護や日常生活について	問7	介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。（あてはまるものすべてに〇）	
市独自		(追加)	認知症については、いかがですか。	
必須		問8	現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか。（〇は1つ）	
市独自		(追加)	次のサービスを利用していますか。 ①訪問系（ホームヘルプ、訪問看護、訪問リハなど） ②通所系（デイサービス、デイケア、通所リハなど） ③短期入所系（ショートステイ） ④小規模多機能型居宅介護	
必須		問9	問8で「2. 利用していない」と回答した人にお聞きします。 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに〇）	
市独自		問10	すべての人にお聞きします。 医師から処方されている薬の服用状況について、お答えください。（それぞれ〇は1つ）	
必須		問11	現在、訪問診療を利用していますか。（〇は1つ） ※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。	
オプション		問12	現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。（あてはまるものすべてに〇）	
オプション		問13	今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて、ご回答ください。（あてはまるものすべてに〇）	
市独自		問14	外出の方法についてお聞きします。（あてはまるものすべてに〇）	
市独自		1	外出の方法（月1回以上）	
市独自		2	利用を増やしたい外出の方法	
市独自		問15	介護保険や市の福祉サービスに加え、地域のボランティアによる日常の援助等があれば、受け入れますか。（〇は1つ）	
市独自		問16	問16 あなたのお住まいの地域について、どのようにお考えですか。（それぞれ〇は1つ）	
市独自		III 今後の生活について	問17	住み慣れた地域で暮らし続けるために、どのようなことが重要だとお考えですか。（〇は3つまで）
市独自			問18	ご本人の希望として、今後、どこで介護をしてほしいとお考えですか。（〇は1つ）
市独自	問19		あなたは、人生の最期を、どこで迎えたいですか。（〇は1つ）	
必須	問20		現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（〇は1つ） ※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホーム	
市独自	問21		問20で「2.」「3.」と回答した方にお聞きします。 施設への入所を検討、入所の申し込みをしている理由は何ですか。（あてはまるものすべてに〇）	
必須	問22		ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいですか。（〇は1つ）	
必須	問23		日常、ご家族の中で、主に介護している方はどなたですか。（〇は1つ）	
必須	問24		主に介護している方の性別と年齢について、お答えください。（それぞれ1つに〇）	
必須	問25		ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。	
市独自	IV ここで、ここからお答えは、主に介護	問26	主に介護している方の健康状態はいかがですか。（〇は1つ）	
必須		問27	現在の生活を継続していくにあたって、主に介護している方が不安を感じる介護等について、ご回答ください。（〇は3つまで） ※現状で行っていないなくても不安を感じるものがあればご回答ください。	
必須		問28	主に介護している方は、就労していますか。（〇は1つ）	
必須		問29	問28で「1.」「2.」と回答した方にお聞きします。 主に介護している方は、介護をするにあたって、働き方についての調整等を行っていますか。（あてはまるものすべてに〇）	
必須		問30	主に介護している方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（〇は1つ）	
市独自		問31	(すべての人にお聞きします) 高齢者福祉・介護保険などについて、ご要望がありましたらご自由にお書きください。	

市民向け調査

大問	小問	質問内容
I ・家族 ついで や住 まいに	問1	性別について、お答えください。(〇は1つ)
	問2	年齢について、お答えください。(〇は1つ)
	問3	お住まいの地区を中学校区で、お答えください。(〇は1つ)
	問4	あなたの世帯は次のどれですか。(〇は1つ)
	問5	現在の勤務形態について、ご回答ください。(〇は1つ)
	問6	お住まいは、一戸建て、または集合住宅のどちらですか(〇は1つ)
II ・高齢 期へ の準備	問7	高齢者(65歳以上)になったときの生きがいについて考えていますか。(〇は1つ)
	問8	あなたが、高齢者(65歳以上)になったとき、どのようなことを生きがいとしたいですか。(あてはまるものすべてに〇)
	問9	高齢者が増えていく中、住民同士がお互いに助け合う活動を広げていく必要があると思いますか。(〇は1つ)
	問10	今後、高齢者の支援や援助を目的とする、以下のようなボランティア活動・支え合い活動に参加したいですか。(あてはまるものすべてに〇) ※現在活動していて、続けていきたいことにも〇をつけてください。
III ・医療 ・福祉に つ	問11	現在のあなたの健康状態はいかがですか。(〇は1つ)
	問12	あなたには健康状態や病気のことを相談する身近な「かかりつけ医」がいますか。(〇は1つ)
	問13	かかりつけ医を選ぶ上で重要なことはどんなことですか。(〇は3つまで)
	問14	次のことについて、どの程度、ご存知ですか。(それぞれ〇は1つ) ①地域包括支援センター ②町内福祉委員会 ③介護保険制度 ④自宅での訪問診療・往診や訪問看護 ⑤“「介護休業」は、要介護者の家族が、今後の仕事と介護の両立に向けた準備期間(介護サービスを受けるまでの準備期間)としても活用できる”という考え方
IV ・介護 につ いて	問15	あなたのまわり(職場、親族、知人・友人)で、どのように仕事と介護の両立に取り組んでいるかをご存知ですか。(〇は1つ)
	問16	あなたは介護の経験がありますか。(〇は1つ)
	問17	※問16で「1.」および「2.」と回答した方にお聞きします。 どのようなときに、施設等へ入所することになるとお考えですか。(〇は3つまで)
	問18	介護をした・手伝った際に、何か働き方についての調整等を行っていますか。(あてはまるものすべてに〇)
	問19	※問16で「3.」と回答した方にお聞きします。 今後、自宅での介護に対してどのような不安がありますか。(あてはまるものすべてに〇)
	問20	※すべての方にお聞きします。 もしも、あなたが食事や排せつ(トイレ)、着替えなどに介護・介助が必要になった場合に、どのように介護をしてほしいとお考えですか。(〇は1つ)
	問21	今後、高齢者数は多くなり、それに伴い介護保険料が高くなると予想されますが、介護サービスのあり方についてのご意見に近いものはどれですか。(〇は1つ)
V 対・高 齢社 会へ の	問22	家族や友人・知人以外で、福祉や健康について困ったときに相談する相手を教えてください。(あてはまるものすべてに〇)
	問23	住み慣れた地域で暮らし続けるために、どのようなことが重要だとお考えですか。(〇は3つまで)
	問24	あなたは、人生の最期を、どこで迎えたいですか。(〇は1つ)
	問25	これからの高齢社会に対応するため、市はどのようなことに力をいれるべきだと思いますか。(〇は3つまで)
		高齢者福祉・介護保険などについて、ご要望がありましたらご自由にお書きください。